

楽しい会話も景色も一緒に残しておける

リターンライダーとしてバイクライフに復帰したあと、すぐに出合ったセナのインターコム製品は、今や、私の「走りたい欲」を大幅に掻き立ててくれる立派な相棒になっている。

走行中に、ツーリング仲間とおしゃべりできるなんてスゴイ！モチロン運転中にのべつまくなし喋るわけじゃないけど、「ちょっと寄り道しない？」「OK、せっかくだから写真も撮ろうよ！」なんて相談を、バイクを降りずして可能にするなんて素晴らしい。

走行中にバイク同士が繋がるっていうのは、まさに21世紀のミライ道具そのものかも。

ツーリング中の気遣いが面倒で、ずっとソロツーリングの多かった私だけど、インターコムを使えばメンバーそれぞれの希望をツーリング中に反映させることができちゃうから、お出かけが倍楽しくなること請け合いなのだ。

さて、今回私がプチ旅に連れ出

旅の記録はドラマのよう 10C



走っている姿も景色もバッチリ!

私の声も入って後で見るのが楽しみ!



microSDを入れるだけ!



絶景道の連続に、暑さも忘れてひた走っちゃった。

あまりに海が綺麗だったから、途中で、岩場でお散歩したり。透明な潮だまりにすいすい泳ぐ魚を見つけるときも、「10C」さえあればスマホもカメラも持ってなくたってすぐに写真に収めておける。

そのあと、恒例のスイーッタイムを利用しながらすぐに撮った動画をタブレットでチェック。お互いのはしゃぎようを見て、もう1回笑っちゃいました。



10C

価格：5万3784円
同時通話：4人
通信距離：最大1.6km



これが実際に使ってみた画像！クリアでダイナミックな映りに感激した。機能満載だけど本体は軽く、驚くほどコンパクト。マイクロSDを取出せば、タブレットなどを使ってその場で画像が確認できるのだ。休憩時間も大盛り上がり!



録画スタートはトップのボタンを押すだけ。さらにカメラ機能も付いて、静止画だってお手のモノ。ヘルメットだけ持って海辺に行けば、カメラやスマホを持っていなくても、撮影ができちゃいます！位置調整もレンズを回すだけとカンタン!



したのはカメラ内蔵の「10C」。なんとコレ、コンパクトでスタイリッシュな外観にアクションカムとインターコムをひとつに詰め込んだ、画期的なモノ。インターコムは前に紹介した「10S」のインターコム機能がほぼそのまま入っているから信頼性もバツグンなうえに、動画も、静止画だって撮れてしまうし、会話中の声も録音されるという盛りだくさんが魅力だ。さらに、最新のファームウェアにアップデートすれば、録画をループレコードでできる。この機能を使えば、もし、メモリーの容量がいっぱいになりそうでも、動画で残しておきたい場面を録り逃さない。

さらにこの「10C」で私が個人的にイイネ！と感じたのは、自分の声だけでなく通信している相手の声も同時に保存しておけるってトコロ。これで、ツーリング中の新鮮感動を、いつまでも残しておけるってワケ。

さて、今回この「10C」と出かけたのは真夏の外房。こんなに海が碧いなんて！と女子ふたり、思わず歓声をあげてしまうほどの

